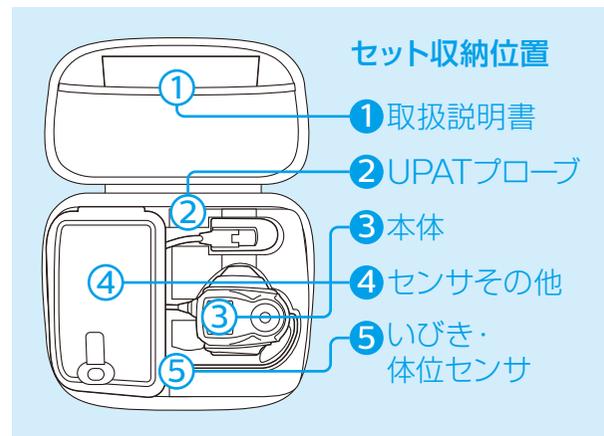
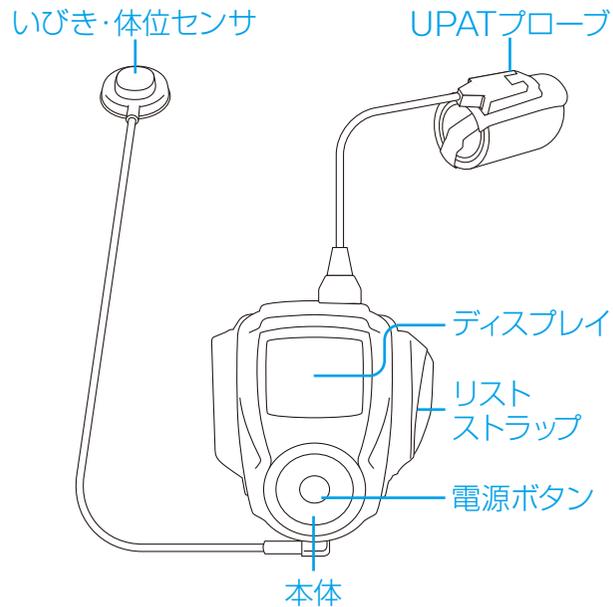


# 1 各部の名称

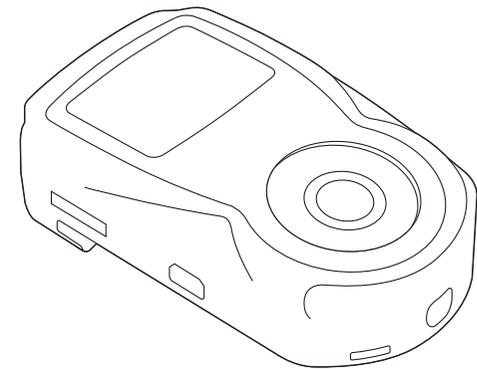


## 検査を始める前に

利き腕でない側の手・手首から、指輪・時計・宝石類をすべて外してください。  
センサを装着する指の爪が短いことを確認し、付け爪・マニキュアは使用しないでください。

PHILIPS

検査装置



ウォッチパット ユニファイド  
患者用簡易取扱説明書

販売名:ウォッチパット 医療機器承認番号:22500BZX00339000  
一般的名称:睡眠評価装置 管理医療機器 / 特定保守管理医療機器

製造販売業者

フィリップス・レスピロニクス合同会社

〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町一丁目825番地1  
本社 〒108-8507 東京都港区港南二丁目13番37号フィリップスビル  
マーケティング部 03-3740-3245  
www.philips.co.jp/healthcare

改良などの理由により予告なしに意匠、仕様の一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。  
詳しくは担当営業、もしくは「マーケティング部」までお問い合わせください。記載されている製品名などの  
固有名称は、Philips、Respironics、またはその他の会社の商標または登録商標です。

© 2015 Philips Respironics GK PN 1124608 150805 R1-W Printed in Japan

## 2 センサ類の装着

### ウォッチパットの装着

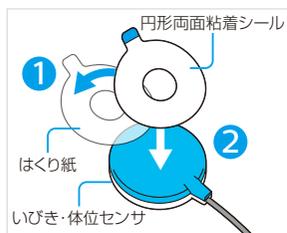


ウォッチパットを利き腕でない側の手首に巻きつけます。

平らな台の上に本体を下向きに置き、手首で軽く押えさると装着しやすくなります。



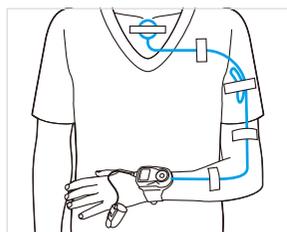
### いびき・体位センサの装着



- ①円形両面粘着シールのはくり紙をはがし、
- ②いびき・体位センサの平らな面に貼り付けます。



もう片面のはくり紙をはがし、左図のように向きに注意して皮膚に貼り付けます。いびき・体位センサを付属のテープで固定します。

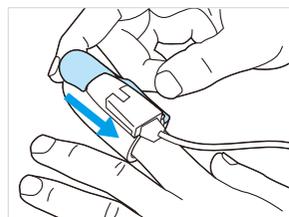


いびき・体位センサのコードを左図のように腕にそって服の上から付属のテープで固定します。

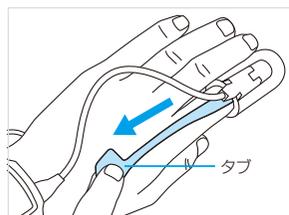
### UPATプローブの装着

**UPATプローブを装着したら検査終了まで絶対に取り外さないでください**

※UPATプローブは再使用することはできません



センサコードの根元が手の甲側にくるように注意して、プローブ内に人差し指を奥まで差し込みます。



手の甲側のタブを引き抜きます。余ったコードは手の平に付属のテープで固定します。

## 3 測定の開始



電源ボタンを2秒以上押し続けると、左図の画面が表示され測定が開始します。

⊗ マークが表示された場合は、弊社営業所までお問い合わせください。

PATIENT 22:51  
error code=xx  
Device S/N=xxxxx



## 4 測定の終了

UPATプローブ、センサ類をすべて外してからリストストラップを外します。機器本体とその他の部品をキャリングケースにしまえます。機器本体の電源を手動でON/OFFすることはできません。電源が入った状態で収納してください。



※ウォッチパットの測定を手動で終了することはできません。約10時間後に自動で電源がオフになります。